

令和4年度 サンゴ礁保全対策事業(オニヒトデ駆除)実績

市町村名	駆除海域	駆除数	駆除日数	状況	
奄美市	名瀬地区	小宿～大浜	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、注意が必要。
		山羊島～朝仁～小宿	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、注意が必要。
		崎原	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、注意が必要。
		山羊島～キョンナ	1	1	オニヒトデの影響は少ないが、1個体見受けられたため、今後も注意が必要。
		赤崎～朝仁	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、注意が必要。
		武運崎～有良	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、注意が必要。
		大浜	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、注意が必要。
		キョンナ～武運崎	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、注意が必要。
	笠利地区	水浜～朝仁	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、注意が必要。
		節田	0	2	海水温が高く白くなっている。
		用安	0	2	海水温が高く白くなっている。
	住用地区	佐仁	0	4	夏の海水温上昇で白化現象がみられたが、少しずつ回復している
		用	0	4	夏の海水温上昇で白化現象がみられたが、少しずつ回復している
		和瀬黒崎周辺	0	1	白化現象が多い
		和瀬周辺	0	1	白化現象が少し見られる
スタートピア周辺		0	1	白化現象がみられる。成長がみられる。	
市トピア周辺		0	1	死んでいるのが見られる。	
大和村	市大浜周辺	0	1	白化が見られる	
	市崎周辺	0	1	白化現象が見られたがサンゴの被度は少ない	
	宮古崎・国直沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	名音沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	志戸勘沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	今里沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	戸円・ヒエン浜沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	西浜沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	石川沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
宇検村	大瀬・大金久沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	外浜	0	4	湾の入り口であり、オニヒトデの侵入入口でもあるため、前年度同様重点的に駆除を実施。オニヒトデ生息数は0であった。	
龍郷町	夕エン浜	0	3	オニヒトデ生息数は0であった。サンゴ礁被度は上昇傾向にある。	
	倉崎	2	1	サンゴが増え、食害が多くみられた。レイシガイ駆除200	
	今徳浜	0	1	レイシガイ150匹駆除	
	ハナゴイ	0	1		
	白浦	1	1	レイシガイ100匹駆除	
	宇天	0	1		
	今井崎	0	1		
	赤尾木学校下	0	1		
	嘉渡	0	1	レイシガイ15匹駆除	
	円	0	1		
瀬戸内町	アウン	1	1	レイシガイ20匹駆除	
	安脚場	1	27	昨年度5匹から減少している。レイシガイ(昨年3,946)は5,572匹となり増加している。	
	デリキョンマ	0	5	オニヒトデの確認なし。レイシガイ(昨年732匹)は1,042匹となり減少している。	

令和4年度 サンゴ礁保全対策事業(オニヒトデ駆除)実績

市町村名	駆除海域	駆除数	駆除日数	状況
喜界島				
徳之島町	畦海岸	8	9	例年よりサンゴの白化が少なかった。
	母間海岸	4	9	例年よりサンゴの白化が少なかった。
天城町	喜治	0	2	前年同様
	院王浜	1	2	数年ぶりの発見駆除となったが、以降数度潜り注視していたが発見には至らなかった。
	千間沖	0	2	前年同様
	与名間沖	0	2	前年同様
	ノーリ瀬	0	1	前年同様
	与名間漁港沖	0	1	前年同様
	与名間灯台沖	0	2	前年同様
伊仙町	喜念	1	3	数は少なく、サンゴは良好であったが、多少の食害あり。
	喜念(コバンシヤ)	1	2	数は少なく、サンゴは良好であったが、多少の食害あり。
	面縄	0	2	サイズは小さく、サンゴは良好である。
	検福	2	3	数は少なく、サンゴは良好であったが、多少の食害あり。
和泊町	美瀬	0	4	大きな食害及び白化もなく良好。
	玉城	0	3	大きな食害及び白化もなく良好。
	シナハ	0	3	大きな食害及び白化もなく良好。
	皆川	0	1	大きな食害及び白化もなく良好。
知名町	海人	0	4	オニヒトデの確認はなし
	ブルーコーラル	0	4	オニヒトデの確認はなし
	屋子母東	1	1	20cm未満1個体駆除。サンゴ礁の損傷が激しい
	屋子母	0	1	オニヒトデの確認はなし
	与和の浜	0	1	オニヒトデの確認はなし
	双子のアーチ	0	1	オニヒトデの確認はなし
与論町	長崎沖	1	6	
	赤崎沖	0	2	
	皆田沖	0	2	
	茶花沖	0	4	
合計		25	161	